

# 神戸女学院大学 女性学インスティテュート 学外講演会 2011

第1回 2011年10月6日(木) 10:30~12:00

タイトル : なぜつまずいてしまうのか? —Be 動詞—

講師 : 神戸女学院大学 文学部英文学科 専任講師 白井 由美子 氏

定員 : 145名 (申込不要・参加無料)

第2回 2011年10月13日(木) 10:30~12:00

タイトル : 日本の国際貿易のあり方  
—強まるアジアとの相互依存関係—

講師 : 神戸女学院大学 文学部英文学科 専任講師 FUKUSHIMA Marcelo 氏

定員 : 145名 (申込不要・参加無料)

## ■会場

西宮市大学交流センター

ACTA西宮 東館6F 大講義室 (会場定員145名)

Tel : (0798) 69-3155

## ■お問合せ先

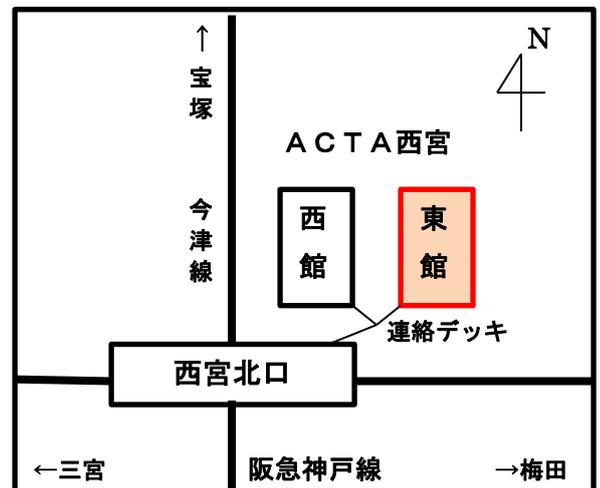
神戸女学院大学 女性学インスティテュート

〒662-8505 西宮市岡田山4-1

Tel : (0798) 51-8545 / Fax: (0798) 51-8527

URL <http://www.kobe-c.ac.jp/gender/>

e-mail: wsi-o@mail.kobe-c.ac.jp



西宮市大学交流センター：阪急「西宮北口」駅下車スグ

# 2011 年度神戸女学院大学 女性学インスティテュート学外講演会

	日 時	演 題・講 師	内 容
第 1 回	10月6日(木) 10:30~12:00 <90分>	なぜつまずいてしまうのか? —Be 動詞—  神戸女学院大学文学部英文学科 専任講師 白井 由美子氏 (申込不要)	英語文法を学ぶ際、日本人が間違え易い箇所があります。 よく言われているのは冠詞です。これは日本語には存在しないため、感覚的にうまく使えないということ、また、冠詞には色々なルールがあり、それを全て学習者が理解出来ていないという理由が挙げられます。動詞にも間違いがよくみられます。しかし動詞は冠詞とは違って日本語にも存在します。それなのになぜ混乱してしまうのでしょうか?英語を勉強していて Be 動詞と一般動詞の区別がつかなくなってしまう学習者もいる程です。 今回は学習者の誤答を見ながら Be 動詞について考えたいと思います。
第 2 回	10月13日(木) 10:30~12:00 <90分>	日本の国際貿易のあり方 —強まるアジアとの相互依存 関係  神戸女学院大学文学部英文学科 専任講師 FUKUSHIMA Marcelo 氏 (申込不要)	目覚ましい発展を遂げるアジア経済は、日本経済の将来を左右するほどの規模になりました。アジア諸国との貿易が活発化し日本経済は転換期を迎え、工業中心の経済から技術・高付加価値ものづくり・サービス産業へと大きく変化しています。強まるアジアとの相互依存関係の中、特に注目しないといけないのは中国であり、「生産拠点」ではなく「市場」として認識されるようになりました。今回の講演は、国際貿易の観点から日本経済の現状とアジア諸国との経済関係に焦点を当てます。  (*日本語講演)

## 講師プロフィール

<p>■白井 由美子 (しらい・ゆみこ)</p> <p>専門：英語教授法</p> <p>神戸女学院大学文学部英文学科卒業後、英国スターリング大学、ウェールズ大学で応用言語学の修士課程修了。</p> <p>帰国後、私立高校にて非常勤講師。その後、神戸市立高校教諭となり、現場での経験を積む。早稲田大、京都外大、女学院大学等での非常勤講師時代には、それぞれの学生のレベルに応じた授業を組み立てた。</p> <p>2010年4月、母校に英語科教育法担当教員として着任。</p> <p>英語の4技能を高めるためにどのような授業が出来るかという方法論を中心に研究している。</p>	<p>■FUKUSHIMA Marcelo (フクシマ・マルセロ)</p> <p>専門：国際経済</p> <p>1979年 ブラジル生まれ、サンパウロ育ちの日系三世</p> <p>1998年 来日、旧大阪外国語大学で日本語を学ぶ</p> <p>2003年 神戸大学経済学部卒業</p> <p>2009年 神戸大学経済学研究科、博士号(経済学)取得</p> <p>2009年 日本大学人口研究所ポスト・ドクトラル・フェローとして赴任し、国際経済と人口問題についての研究</p> <p>2010年 神戸女学院大学文学部英文学科専任講師として赴任し、国際ビジネスの講義を担当</p> <p>現在進行中の研究は、「国際貿易理論」「国際貿易と移民政策」「国際貿易と不平等問題」「ITと国際貿易」等がある。</p>
---	---

## ■会場 西宮市大学交流センター

ACTA西宮 東館6F 大講義室 (会場定員145名)

Tel:(0798)69-3155

多数の方々のご来場をお待ちしております。